



就労訓練たより



新緑のさわやかな季節になりました。皆さまいかがお過ごしでしょうか。

名古屋市の就労訓練事業からのお知らせです！

就労訓練事業にご理解・ご協力をいただき誠にありがとうございます。

訓練の受け入れ及び一般就労へ雇い入れも行っていただいている事業所様におかれましては、平素から感謝を申し上げます。

また、ご登録いただいてからご縁がなく、「就労訓練事業？」「そういえば何年か前に登録したなあ」と思われる事業所様におかれましては、市内の就労訓練事業の状況を知っていただきたいと思い、

今年度も**ニュースレター**を発行しました。

どうぞ一読いただき、今後とも就労訓練事業にご協力のほどよろしくお願いいたします。

名古屋市仕事・暮らし 自立サポートセンター

当センターは生活困窮者自立支援法に基づき、生活上のさまざまな課題（経済的、仕事、家族の問題、生きづらさ等）を抱えてお困りの方からのご相談を幅広くお受けしています。支援の一環で、就労訓練事業や就労準備をはじめ、相談者の方それぞれの状況に応じたオーダーメイドの就労支援に取り組んでおります。



生きづらさを抱えた人たち

【就労訓練事業について】

生活困窮者自立支援法に基づいた就労訓練事業です。生活困窮者を対象に自立を支援しております。

生活困窮状態になってしまう人の多くは

「生きづらさ」を抱えた人たちです。

生きづらさを抱えた人の多くは社会から孤立し孤独を抱え、傷付いた人たちです。

「自分は社会に馴染めない…」と働くことへの自信を失っています。そんな生きづらさを抱えた人も、ほんの**少しの支援・**

配慮で自信を回復して働くことができるようになります。

人との関わり方がうまく出来なくても、草むしりをしたら誰よりも熱心にきれいに行えるなど、不得意なことはあっても、得意とすることは必ずあります。

就労訓練事業は、

「生きづらさ」を抱えた人たちが

社会とのつながりをもち

「なくてはならない人」

になることを応援しています。

社会貢献にもつながる、貴重な人材確保を考えてみませんか。

登録はしたものの「活用したことがない」

「疎遠になった」等々、ご事情のある事業所様！

お近くのセンター担当者まで、ご連絡をお待ちしております！！

特別養護老人ホーム南生苑



特別養護老人ホーム 南生苑
あつじ よしのぶ
苑長 阿閉 芳信 様

● 定着率の高さの秘訣とは ●

— 阿閉苑長にお話を伺いました —

センター開設当初より、就労訓練事業にご協力いただいている特別養護老人ホーム南生苑様。これまで何人もの訓練生を受け入れてくださり、その定着率の高さが印象的な事業所様です。今回は、その秘訣を探るため、現場での取り組みや考え方についてお話を伺いました。

●● 南生苑様 事例紹介 ●●

一般就労を目指す就労訓練事業では、一人ひとりに合わせた「段階的なステップ」を大切にしています。まずは施設に「通うこと」からスタートされた方もいらっしゃいました。自宅と施設の往復に慣れることから始め、その後、短時間・少ない日数での洗濯業務に取り組む訓練へ。ご本人の意向を確認しながら就労時間や日数を徐々に増やし、3 か月間の訓練を実施。訓練終了後も引き続き受け入れていただき、就労を継続されました。数年かけて業務内容も少しずつ広がり、洗濯業務に加えて介護フロアの清掃にも携わるように。現場スタッフの声掛けに背中を押され、4 年目からは介護業務にも関わっています。

阿閉苑長は、訓練生を受け入れる前に、スタッフの皆様へ説明の時間を設けているそうです。どのような背景や特性を持った方なのかを事前に共有し、「福祉の現場だからこそ、生きづらさを抱える人がいることを理解してほしい」という想いを伝えられています。こうした取り組みを通じて、スタッフ一人ひとりが相手に合わせた声かけや関わり方を自然と考えるようになり、訓練生を受け入れる経験そのものが、「人を育てる力」をスタッフの皆様自身が身につけていく機会にもなっているように感じられました。

「訓練生が南生苑に来なくなることは問題ではない。本人の選択だから。ただ、南生苑での経験が、その人の自信をさらに失わせるようなことだけは避けたい」

阿閉苑長のその言葉からは、訓練生一人ひとりに真摯に向き合いながら、**スタッフ全体でともに成長**していこうとする強い想いが伝わってきます。

南生苑様では、生きづらさを抱える方への理解を深める日々の積み重ねの中で、人を受け入れ、育てていくための土台が、スタッフの皆様の中に少しずつ築かれてきているように感じられました。こうした土壌があるからこそ、安心して定着し、働き続けられる秘訣が見えてきたように思います。そして、このような環境づくりが、今後さらに多様な人材を迎え入れることにつながり、結果として将来の人材確保にも寄与していく可能性を感じさせていただきました。

-今、そしてこれから-

現在 7 年目を迎え、この春からは正規雇用として勤務。これまでの歩みは、ご本人の努力と周囲の温かなサポートがあってこそのもです。今後は資格取得も目指しながら、ご自身のペースを大切に歩みを進められています。



名古屋市仕事・暮らし・自立サポートセンター

お問合せはお近くのセンターまで

名駅センター

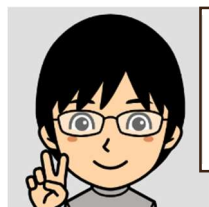
〒450-0003 名古屋市中村区名駅南 1 丁目
5-17 ネットプラザ柳橋ビル 3 階
TEL : 052-446-7333
FAX : 052-446-7555
MAIL : sigoto.kurasi@support-nagoya.jp

金山センター

〒456-0018 名古屋市熱田区新尾頭橋 2 丁目
2-7 富春ビル 4 階
TEL : 052-684-8131
FAX : 052-684-8132
MAIL : kanayama@support-nagoya.jp

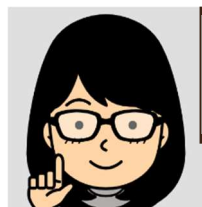
大曽根センター

〒462-0825 名古屋市北区大曽根 4 丁目
17-23 イトーピア大曽根 1 階
TEL : 052-508-9611
FAX : 052-508-9612
MAIL : shigoto.kurashi@oozone.jp



社会や生きがいにつながる大切な一歩！お手伝いします。

担当：加藤



「支援の場」と「働く現場」をおつなぎします。

担当：石渡



皆様のご縁を大切にしながら、可能性を見つけていきたいと思えます。

担当：堀江